

日本年金機構副理事長の公募結果(令和2年1月1日発令分)

令和元年12月27日現在

役職名	任命予定者		
	氏名	年齢	前歴
副理事長	野口 尚	58	日本年金機構本部審議役 厚生労働省四国厚生支局長 全国健康保険協会本部総務部長 日本年金機構理事 [OB]

選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 厚生労働省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
日本年金機構	副理事長	深田 修	61	H30.1.1	内閣官房内閣審議官 (新型インフルエンザ等対策室長) 日本年金機構理事 [OB]	野口 尚	58	日本年金機構本部審議役 厚生労働省四国厚生支局長 全国健康保険協会本部総務部長 日本年金機構理事 [OB]	応募総数 10 名 ↓ 書類選考 ↓ (3 名) 面接 ↓ (3 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の 上、任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

日本年金機構役員名簿新旧対照表

公募

現 任 者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役 職	氏 名	年齢	当初就任 年月日	任期	任期満了 年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理事長	水島 藤一郎	72	H25. 1. 18	2	R1. 12. 31	(独)年金・健康保険福祉施設整理機構理事長 室町ビルサービス(株)顧問				厚生労働大臣	R2. 1. 1
副理事長	深田 修	61	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	内閣官房内閣審議官(内閣官房新型インフルエンザ等対策室長) 日本年金機構理事 【公募〇Ｂ】	野口 尚	58	日本年金機構本部審議役 厚生労働省四国厚生支局長 全国健康保険協会本部総務部長 日本年金機構理事 【公募〇Ｂ】	理事長	R2. 1. 1
理 事	町田 浩	59	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	日本年金機構本部人事部長				理事長	R2. 1. 1
理 事	野口 尚	58	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	日本年金機構本部審議役 厚生労働省四国厚生支局長 全国健康保険協会本部総務部長 【役員出向】				理事長	R2. 1. 1
理 事	安部 隆	59	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	日本年金機構本部審議役 (併)本部中央年金センター長				理事長	R2. 1. 1
理 事	久島 広幸	60	H28. 1. 1	2	R1. 12. 31	(株)IIJイノベーションインスティテュート代表取締役社長				理事長	R2. 1. 1
理 事	大西 友弘	53	R1. 7. 9	2	R1. 12. 31	厚生労働省年金局総務課長 【役員出向】				理事長	R2. 1. 1
理 事	上野 太美夫	60	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	日産ライトトラック(株)事業管理部リソースマネジメントグループ課長 日本年金機構本部人材開発部長				理事長	R2. 1. 1
理 事	石倉 裕子	58	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	日本年金機構本部業務品質管理部長				理事長	R2. 1. 1
理 事 (非常勤)	大宅 映子	78	H26. 1. 1	2	R1. 12. 31	(公財)大宅壮一文庫理事長 (株)西武ホールディングス社外取締役				理事長	R2. 1. 1

理 事 (非常勤)	小幡 尚孝	75	H25. 4. 1	2	R1. 12. 31	三菱ＵＦＪリース(株)特別顧問 日本証券金融株式会社取締役、指 名・報酬委員会委員長				理事長	R2. 1. 1
理 事 (非常勤)	川端 和治	74	H25. 4. 1	2	R1. 12. 31	弁護士(霞ヶ関総合法律事務所) 第二東京弁護士会会長				理事長	R2. 1. 1
理 事 (非常勤)	辻廣 雅文	61	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	西武鉄道株式会社取締役 帝京大学経済学部経営学科教授				理事長	R2. 1. 1
監 事	石原 亨	58	H30. 1. 1	2	R1. 12. 31	ＤＸアンテナ（株）常勤監査役 日本年金機構本部監査部長				厚生労働大臣	R2. 1. 1
監 事 (非常勤)	矢内 訓光	66	H28. 1. 1	2	R1. 12. 31	新日本有限責任監査法人第Ⅲ監査事 業部副事業部長 日本ユニシス株式会社監査役				厚生労働大臣	R2. 1. 1

日本年金機構副理事長選任理由

日本年金機構の使命は、政府が管掌する厚生年金保険事業及び国民年金事業等について、法律に基づく業務等を行うことにより、政府管掌年金事業の適正な運営や年金制度に対する国民の信頼確保を図るとともに、国民生活の安定に寄与することにある。

このような使命を有する機構にあって、副理事長には、そのミッションとして、理事長を補佐して機構の業務を掌理するとともに中期計画の推進など法人運営全般に関する業務を確実に実施すること、また、より一層のお客様サービスの向上に向けて、更なる経営改革を進めていくことが求められる。

本件公募に対しては、10人の応募があり、選考委員会による書類選考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である理事長に提示し、理事長が選考委員会から最も高い評価を得た野口尚氏を選任したところである。

任命理由は、本法人の経営企画部長や事業担当部門の理事として、本法人の組織改革・経営改革に誠実、真摯に取り組むなど職務内容書で必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、本法人の改革・発展のため、各種課題に対しても全力を尽くすという強い情熱を持つことなどが、選考委員会においても高く評価されたものである。担当理事として陣頭指揮に当たった、国民年金の適用・徴収対策や厚生年金保険の適用・徴収対策についても、各拠点の状況を把握し適切に指示を行うことにより着実に実績を上げており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【厚生労働省】

- ・ 日本年金機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	2 名
・ 会社役員	1 名
・ 弁護士	1 名
計	4 名